

教育委員会の点検・評価（令和4年度対象）について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、全ての教育委員会は、毎年、教育行政事務の管理執行状況について、学識経験者の知見を活用して、自己点検と評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされています。

この度、令和4年度の報告書がまとまったことから、議会に提出するものです。

1 達成目標の進捗率

(1) 第3期群馬県教育振興基本計画における「指標」について、目標値に対して基準値からどれだけ進んだかを進捗率として表しました。

令和4年度は計画期間5か年のうちの4年目であるため、進捗率は80%が目安となります。全体の67項目に対して17項目が80%以上進捗しました。その中で100%を越え目標を達成したものは14項目ありました。

一方、28項目については、基準年度と比べて数値が低下しています。背景には、新型コロナウイルス感染防止対策により各種活動が制限されたことが大きく影響していますが、対策を講じた上で効果的な取組を行っていくことが今後の課題と言えます。

(2) 結果

進捗率	100%以上	～80%	～60%	～40%	～20%	～0%	0%未満～	▲20%以下	—※	合計
項目数	14	3	3	5	3	8	5	23	3	67

※「—」は、進捗率の数値化に適さない指標

○進捗率が良好であった主な指標

- ・就労支援員が就業体験先として確保した企業数（P.27）
- ・公立中学校における英語力がCEFRのA1レベル相当（英検3級程度）以上の3年生の割合（P.36）
- ・日本語指導が必要な児童生徒に対して、指導についての計画を個別に作成するなどの取組を行っている学校の割合（P.99）

2 令和4年度の取組について

第3期群馬県教育振興基本計画の主な取組に基づき、教育委員会及び関係所属が行った取組を自己点検・評価し、それぞれ「取組実績」、「成果」、「課題」を記載するとともに、取組の柱ごとに「令和5年度の方針」を、基本施策ごとに「群馬県教育委員会の点検・評価委員会の主な意見」を記載しました。

また、令和2年度から取組を開始した「教育イノベーションプロジェクト」について、教育委員会における取組実績や成果等を記載しました。

3 群馬県教育委員会の点検・評価委員会

法律に定める学識経験者の知見の活用について、「群馬県教育委員会の点検・評価委員会」を設置し、委員（大学教授ほか計5名）からの意見を参考に点検・評価を行いました。

※教育委員会が所管する各取組の詳細については、各担当所属へお問い合わせをお願いします。